



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月5日

上場会社名 バンドー化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5195 URL http://www.bando.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉井 満隆
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 大嶋 義孝 TEL 078-304-2920
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	69,507	7.6	4,723	57.0	5,321	55.1	3,882	102.3
25年3月期第3四半期	64,579	△1.4	3,008	△8.5	3,431	9.3	1,919	351.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,389百万円 (198.4%) 25年3月期第3四半期 2,141百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	41.26	—
25年3月期第3四半期	20.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	88,233	48,720	54.6	512.36
25年3月期	82,207	43,225	52.0	454.51

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 48,205百万円 25年3月期 42,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	7.3	5,600	36.8	6,000	25.5	4,000	59.4	42.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	94,427,073株	25年3月期	94,427,073株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	341,930株	25年3月期	315,201株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	94,100,592株	25年3月期3Q	95,022,070株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては雇用環境の改善を背景に個人消費が堅調に推移し、底堅い企業業績とともに景気回復が続き、アジア地域においても、タイにおける景気減速はあるが、中国の景気拡大のテンポが安定してくるなど、予断は許さないものの、全体として緩やかに改善しました。また、我が国経済も、政府による景気刺激策や円高の修正によって、設備投資が持ち直しているほか、消費税率引上げに伴う駆け込み需要も見られる状況で推移しました。

このような経営環境において、当社グループは10年後のあるべき姿を描き、それをもとに当面の5年間で何をすべきかを設定した、新しい中期経営計画“Breakthroughs for the future”(未来への躍進)に沿って、アジア地域における市場開拓の促進、収益力強化のための原価低減活動の促進などに取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は695億7百万円(前年同期比7.6%増)となり、営業利益は47億2千3百万円(前年同期比57.0%増)、経常利益は53億2千1百万円(前年同期比55.1%増)、四半期純利益は38億8千2百万円(前年同期比102.3%増)となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

[ベルト事業]

自動車用伝動ベルト製品：補機駆動用伝動ベルトにつきましては、国内の自動車生産台数の増加と海外における需要拡大によって、前年同期に比べ販売は増加いたしました。また、補機駆動用伝動システム製品につきましても、一方向クラッチ内蔵プーリ(バンドー・スムーズ・カップラー)の販売が寄与し、前年同期に比べ増加いたしました。

一般産業用伝動ベルト製品：産業機械用伝動ベルトにつきましては、国内での販売は微増でありましたが、アジア地域では市場の拡大に伴い、前年同期に比べ販売が増加いたしました。

搬送ベルト：コンベヤベルトにつきましては、主要需要先である鉄鋼向け、石炭火力発電所向けが堅調で、セメントや碎石向けも需要が増加しました。軽搬送ベルトにつきましては、アジア地域での拡販と加工拠点の強化が奏功し、前年同期に比べ販売が増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は596億3千万円(前年同期比9.9%増)、セグメント利益は43億円(前年同期比32.8%増)となりました。

[エラストマー製品事業]

電子写真出力機器部品：クリーニングブレードは、主要顧客の内製化の影響を受け、販売は前年同期に比べ大幅に減少いたしました。高機能ローラの販売につきましては、新規案件の獲得により販売が拡大いたしました。

機能フィルム製品：住宅着工件数の増加にともない、建築用化粧材は前年同期に比べ販売が増加しました。また、新製品を投入した装飾表示分野も前年同期に比べ販売が増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は92億4千5百万円(前年同期比2.3%減)、セグメント利益は2億4千7百万円(前年同期はセグメント損失1億2千万円)となりました。

[その他事業]

その他事業につきましては、ロボット関連デバイス事業のほか、太陽光発電事業などにより、当事業の売上高は16億7千9百万円(前年同期比49.4%増)、セグメント利益は9千5百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

なお、セグメントの業績については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。

なお、通期の業績見込みについて見直しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,493	12,756
受取手形及び売掛金	16,912	18,012
商品及び製品	6,569	6,748
仕掛品	1,424	1,464
原材料及び貯蔵品	2,465	2,856
繰延税金資産	230	514
その他	1,806	2,546
貸倒引当金	△28	△26
流動資産合計	41,872	44,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,120	10,776
機械装置及び運搬具（純額）	8,728	10,866
土地	6,260	6,565
建設仮勘定	3,273	838
その他（純額）	1,051	1,152
有形固定資産合計	28,433	30,199
無形固定資産		
ソフトウェア	961	899
その他	150	217
無形固定資産合計	1,111	1,117
投資その他の資産		
投資有価証券	9,045	10,596
繰延税金資産	542	141
その他	1,333	1,420
貸倒引当金	△133	△113
投資その他の資産合計	10,788	12,045
固定資産合計	40,334	43,361
資産合計	82,207	88,233

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,873	15,611
短期借入金	5,137	4,755
未払法人税等	348	997
その他	5,785	6,025
流動負債合計	26,145	27,390
固定負債		
長期借入金	7,609	7,056
社債	3,000	3,000
退職給付引当金	2,007	1,629
その他	218	435
固定負債合計	12,836	12,122
負債合計	38,981	39,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	31,919	34,954
自己株式	△89	△99
株主資本合計	45,750	48,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,106	1,872
為替換算調整勘定	△4,082	△2,441
その他の包括利益累計額合計	△2,975	△569
少数株主持分	450	514
純資産合計	43,225	48,720
負債純資産合計	82,207	88,233

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	64,579	69,507
売上原価	47,657	50,512
売上総利益	16,921	18,994
販売費及び一般管理費	13,913	14,271
営業利益	3,008	4,723
営業外収益		
受取利息	44	55
受取配当金	93	96
持分法による投資利益	451	476
その他	410	344
営業外収益合計	1,000	973
営業外費用		
支払利息	186	216
その他	391	158
営業外費用合計	577	375
経常利益	3,431	5,321
特別利益		
投資有価証券売却益	0	26
その他	5	5
特別利益合計	5	31
特別損失		
固定資産売却損	3	2
投資有価証券売却損	0	0
減損損失	305	—
その他	82	0
特別損失合計	390	3
税金等調整前四半期純利益	3,045	5,350
法人税、住民税及び事業税	923	1,458
法人税等調整額	164	△62
法人税等合計	1,088	1,396
少数株主損益調整前四半期純利益	1,956	3,953
少数株主利益	37	71
四半期純利益	1,919	3,882

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,956	3,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	147	767
為替換算調整勘定	83	1,661
持分法適用会社に対する持分相当額	△46	6
その他の包括利益合計	184	2,435
四半期包括利益	2,141	6,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,099	6,288
少数株主に係る四半期包括利益	41	101

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ベルト事業	エラストマ ー製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	54,146	9,462	63,608	970	64,579	—	64,579
セグメント間の内部 売上高または振替高	115	1	117	153	270	△270	—
計	54,262	9,464	63,726	1,123	64,850	△270	64,579
セグメント利益 又は損失(△)	3,238	△120	3,117	83	3,200	△192	3,008

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△192百万円には、セグメント間取引消去△25百万円、全社費用△166百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ベルト事業	エラストマ ー製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	59,524	9,234	68,759	747	69,507	—	69,507
セグメント間の内部 売上高または振替高	105	10	116	931	1,047	△1,047	—
計	59,630	9,245	68,876	1,679	70,555	△1,047	69,507
セグメント利益	4,300	247	4,548	95	4,643	79	4,723

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益の調整額79百万円には、セグメント間取引消去△28百万円、全社費用107百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当社は、平成25年4月1日付の組織改正に伴い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更し、従来の「伝動事業」、「マルチメディアパーツ事業」、「産業資材事業」および「化成品事業」を「ベルト事業」および「エラストマー製品事業」に、それぞれ再編しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、組織改正後の報告セグメントに基づき作成しております。

3. 補足情報

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

	アジア	中国	欧米他	計
I 海外売上高 (百万円)	17,173	8,123	6,835	32,132
II 連結売上高 (百万円)				69,507
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	24.7	11.7	9.8	46.2

- (注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域に対する売上高であります。
 2. 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。
 (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 (2) 各区分に属する主な国または地域
 アジア……………タイ、韓国、インドネシアほか
 中国……………中国、香港
 欧米他……………米国、ヨーロッパ、オセアニア、中南米ほか